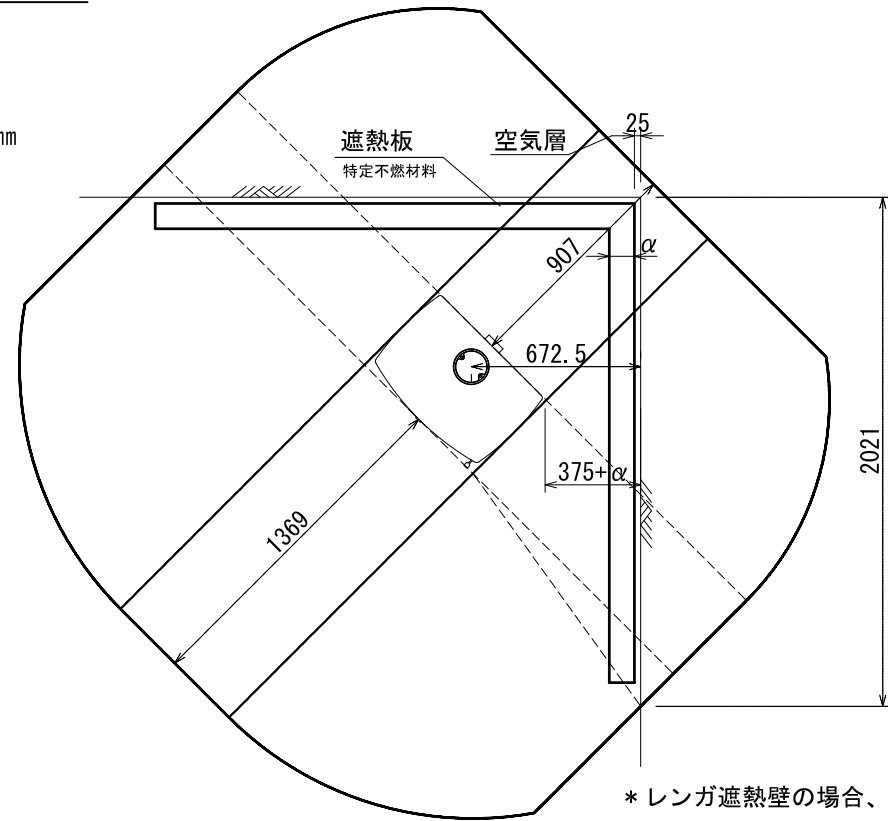
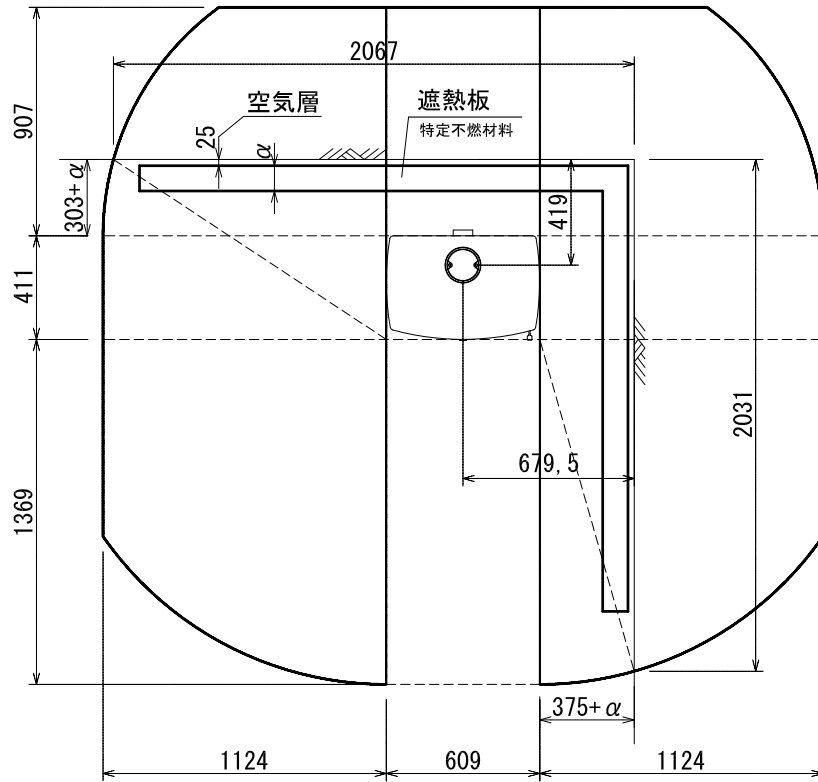


***ストーブ等可燃物燃焼部分**

ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。

平面図

*レンガ遮熱壁の場合、375mm/303mm



*レンガ遮熱壁の場合、375mm

*: α はレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。

遮熱壁の幅は、素材の厚みによって変化します。

該当するレンガを使用した場合、離隔距離の1/3が内装壁面までの最少距離となります。

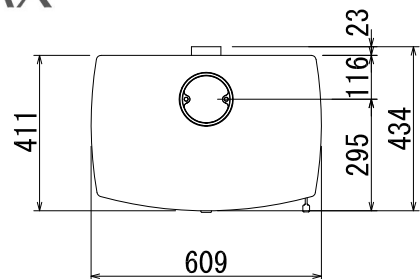
ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

STOVAX: 715-287 FUTURA 8 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

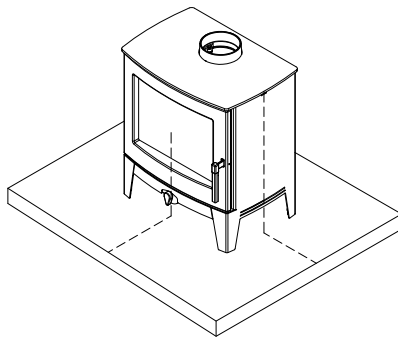
A v		A h	H s		
側面	正面		側面	正面	背面
219,474mm ²	325,206mm ²	250,299mm ²	1,124mm	1,369mm	907mm

Av=ストーブ鉛直投影面積 Ah=ストーブ水平投影面積 Ls=ストーブ等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ等可燃物燃焼基準距離

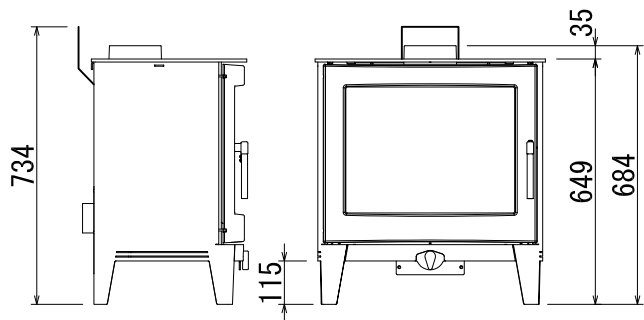
図面名	FUTURA 8 内装制限告示内容に基づく設置図面
縮尺	1/30
ダッチウエストジャパン株式会社	



平面図

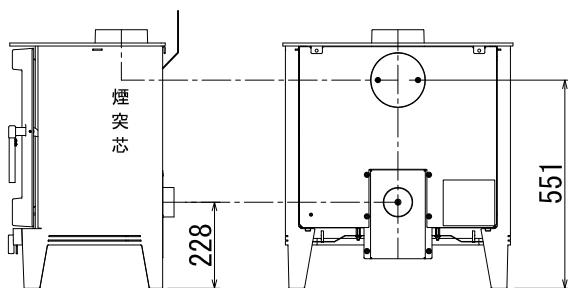


床面保護範囲
 前方／450mm
 側方／150mm(全幅909mm)
 炉台不燃材／熱抵抗値
 $R=0.09\text{m}^2\text{K/W}$ 以上
 普通レンガ60mm／ $R=0.0967\text{m}^2\text{K/W}$



側面図

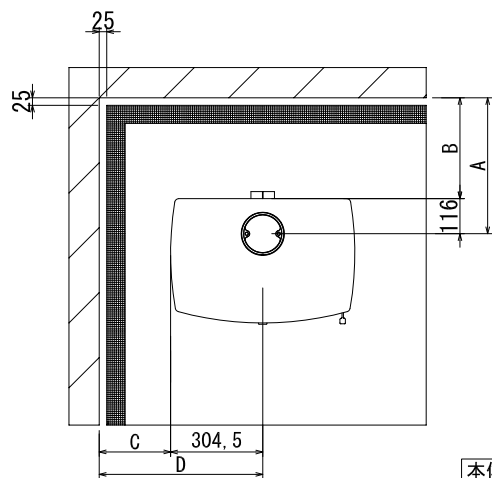
正面図



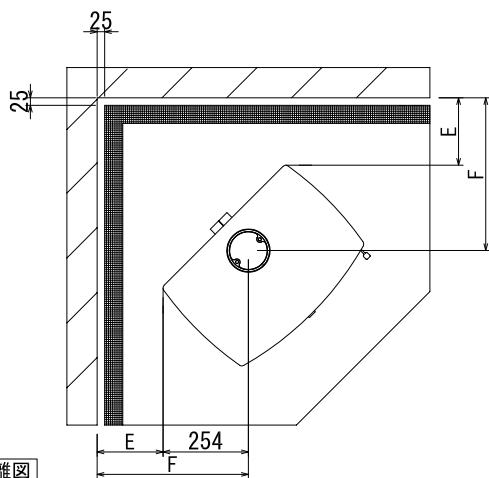
側面図

背面図

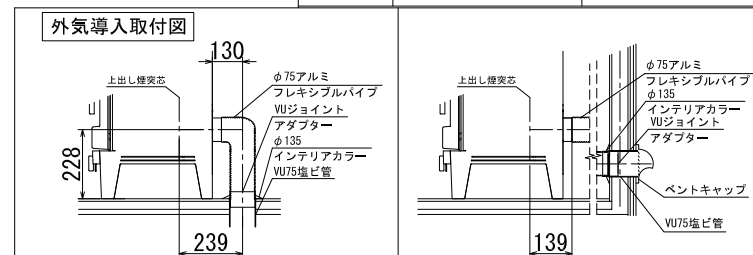
※外気導入取付位置



本体離隔距離図



機種名	Futura 8	
材質・色	鋼板/鋳鉄・マットブラック	
品番	715-287	
基本性能	燃焼方式	カーボン/輻射・対流式
	熱出力kW(最大熱出力)	定格 8 (11)
	燃焼効率 %	76.4
	エネルギー効率クラス	A
	最大薪長さ cm	45
ECODESIGN PLUS	PM・12mg/m ³	NOx・81mg/m ³
	OGCs・59mg/m ³	CO・0.09%
製品規格(最大)	幅 mm	609
	奥行 mm	434
	高さ mm	684
	本体重量 kg	105
煙突仕様	接続煙突径 mm/inc	127/5
	煙突接続方向	上・後
オプション	外気導入キット	○



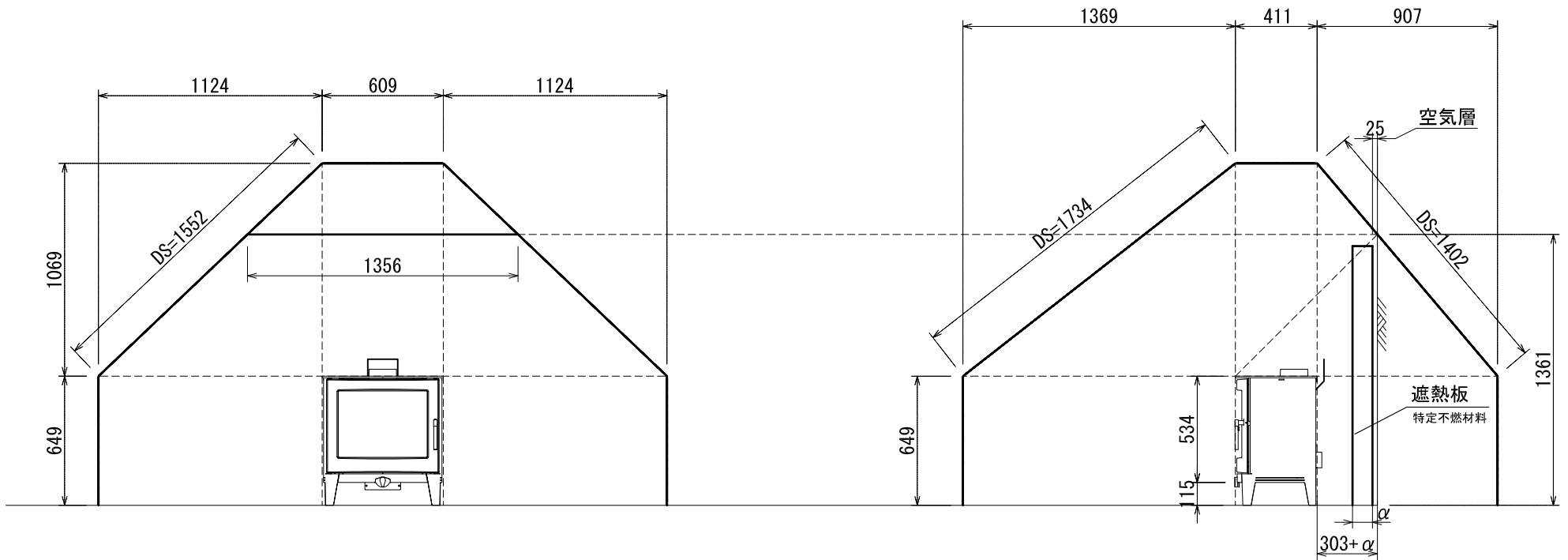
壁仕様	煙突仕様	煙突垂直立上げ+標準ヒートシールド仕様 本体離隔距離(mm)					
		A	B	C	D	E	F
可燃壁	シングル煙突	445	329	150	455	191	445
	二重煙突	242	126	150	455	150	404
不燃壁	シングル煙突	445	329	141	445	191	445
	二重煙突	242	126	126	431	126	380

※不燃壁とは25mmの空気層を設けストーブ設置面から高さ1200mm以上、または、本体より300mm以上を確保した遮熱壁のことを示します。
 ※ストーブ前方の可燃物までの離隔距離は、本体ガラス面より1220mm以上を確保してください。
 ※室内の気圧が負圧にならないよう、換気量に応じた吸気口を設置してください。
 ※本体離隔距離は試験値であり、保証値ではありません。
 ※上記不燃壁の離隔距離は、遮熱壁上部可燃壁と煙突の安全離隔距離、本体から可燃壁までの安全離隔距離、それぞれを満たした数値となります。

***ストーブ等可燃物燃焼部分**

ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。

正・側面図



*: αはレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。

* 遮熱壁に高さは、遮熱壁の素材の厚みによって変化します。

該当するレンガを使用した場合、離隔距離の1/3が内装壁面までの最少距離となります。

遮熱壁必要高さは、遮熱壁の厚みによって前後します。

* レンガ遮熱壁の場合、303mm

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

STOVAX:715-287 FUTURA 8

内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

A v		A h			H s	
側面	正面	側面	正面	背面		
219,474mm ²	325,206mm ²	250,299mm ²	1,124mm	1,369mm	907mm	1,069mm

Av=ストーブ 鉛直投影面積 Ah=ストーブ 水平投影面積 Ls=ストーブ 等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ 等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ 等可燃物燃焼基準距離

図面名	FUTURA 8 内装制限告示内容に基づく設置図面
縮尺	1/30
ダッチウエストジャパン株式会社	

内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱壁寸法と離隔距離計算表

機種 FUTURA 8

最大熱出力/時間 7 Kcal/h

8.0 Kw

最大熱出力/ 秒 1.91 Kcal/s

Av : ストーブ鉛直投影面積

$$\text{Av (側面)} = 411 \times 534 = 219,474 \text{ mm}^2$$

$$\text{Av (正面/背面)} = 609 \times 534 = 325,206 \text{ mm}^2$$

Ah : ストーブ水平投影面積

Ah = (アッシュリップ、リアヒートシールドを含めた最大奥行き) × (最大横幅)

$$\text{Ah} = 411 \times 609 = 250,299 \text{ mm}^2$$

Ls : ストーブ等可燃物燃焼水平距離

$$\text{Ls (側面)} = 2.4 \times \sqrt{\text{Av(側面)}} \cong 1124 \text{ mm}$$

$$\text{Ls (正面)} = 2.4 \times \sqrt{\text{Av(正面/背面)}} \cong 1369 \text{ mm}$$

$$\text{Ls (背面)} = 1.59 \times \sqrt{\text{Av(正面/背面)}} \cong 907 \text{ mm}$$

$$\text{Ls (ガラス側面)} = \quad \times \sqrt{\text{Av(側面)}} \cong 0 \text{ mm}$$

Hs : ストーブ等可燃物燃焼垂直距離

$$\text{Hs} = 0.00106 \left(1 + \frac{1000000}{\text{Ah} + 80000} \right) \text{Ah} \cong 1069 \text{ mm}$$

Ds : ストーブ等可燃物燃焼基準距離

Ds = 図面を参照ください。

発熱量、15,480kcal/s 以下のストーブ